

アレルギー性結膜疾患診療ガイドライン作成委員会

日本眼科学会「アレルギー性結膜疾患の定義，診断基準」

アレルギー性結膜疾患の定義(概念)：

I型アレルギーが関与する結膜の炎症性疾患で，何らかの自他覚症状を伴うもの。

アレルギー性結膜疾患の病型：

アレルギー性結膜炎(季節性，通年性)：結膜に増殖性変化のみられないアレルギー性結膜疾患。

アトピー性角結膜炎：顔面にアトピー性皮膚炎を伴う患者に起こる慢性のアレルギー性結膜疾患。

春季カタル：結膜に増殖性変化がみられるアレルギー性結膜疾患。アトピー性皮膚炎を伴う症例も多い。結膜の増殖性変化とは眼瞼結膜の乳頭増殖・増大あるいは輪部結膜の腫脹や堤防状隆起を指す。

巨大乳頭結膜炎：コンタクトレンズ，義眼，手術用縫合糸などの機械的刺激による上眼瞼に増殖性変化を伴う結膜炎を指す。Contact lens related papillary conjunctivitis で最も重症な型に相当する。

アレルギー性結膜疾患の診断基準：

臨床診断：アレルギー性結膜疾患に特有な臨床症状がある。

準確定診断：臨床診断に加えて，血清抗原特異的 IgE 抗体陽性，または推定される抗原と一致する皮膚反応陽性。

確定診断：臨床診断または準確定診断に加えて，結膜擦過物中の好酸球が陽性。

臨床症状の特異性：

特異性が大きい自他覚症状：強度の眼癢痒感，巨大乳頭，輪部病変，楕型潰瘍。

特異性が中等度の自他覚症状：中等度の眼癢痒感，結膜浮腫，結膜濾胞，乳頭増殖，角膜びらん，落屑様点状表層角膜炎，角膜プラーク。

特異性が小さい自他覚症状：軽度の眼癢痒感，眼脂，流涙，異物感，眼痛，羞明，結膜充血，点状表層角膜炎。

除外すべき疾患：

ウイルス性結膜炎，細菌性結膜炎，クラミジア結膜炎，結膜濾胞症，ドライアイ。

合併症・関連疾患：

アトピー性眼瞼炎，円錐角膜，アトピー白内障，アトピー性網膜剝離，外眼部感染症。